

2018 年 1 月 25 日

Bloom Energy Japan 株式会社

第一稀元素化学工業福井工場に 「Bloom エナジーサーバー」を設置

ソフトバンクグループで発電事業を行う Bloom Energy Japan 株式会社（ブルームエナジージャパン、本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「Bloom Energy Japan」）は、クリーンで高効率な業務用・産業用燃料電池発電システム「Bloom エナジーサーバー」を、第一稀元素化学工業株式会社（本社：大阪市住之江区、代表取締役社長：井上 剛、以下「第一稀元素化学工業」）の福井工場（福井市）に設置し、2018 年 1 月 25 日から運転を開始しました。今回設置した「Bloom エナジーサーバー」の出力規模は 250kW で、第一稀元素化学工業福井工場の契約電力の 25%程度に当たります。

「Bloom エナジーサーバー」は都市ガスや天然ガスを燃料とし、発電効率が初期値で 60%を超えるクリーンで高効率な固体酸化物形燃料電池（SOFC）で、アメリカ合衆国では画期的な分散型のベース電源としてデータセンターや工場、大規模商業施設、官公庁など、電力の持続的な供給を必要とする施設での導入が進んでいます。

今回の第一稀元素化学工業福井工場で導入される「Bloom エナジーサーバー」は、工場施設内の LNG サテライト基地※1を使用した天然ガス供給により運転を行います。

※1 液化天然ガス（LNG）受入基地から輸送された LNG を貯蔵・気化（ガス化）し、近隣の需要設備へ供給するための設備のこと

Bloom Energy Japan は、第一稀元素化学工業福井工場内で信頼性の高い電力の供給が必要な重要設備に対し、24 時間 365 日、継続的に電力の供給を行います。また、高効率な「Bloom エナジーサーバー」の設置は、常時多くの電力を消費する製造業における省エネおよび CO2 排出量の削減にも貢献します。

Bloom Energy Japan は、高効率で信頼性の高い「Bloom エナジーサーバー」で発電する電力の供給を通じ、日本国内での災害に強くクリーンな分散型電源の普及に貢献していきます。

■第一稀元素化学工業福井工場に設置した「Bloom エナジーサーバー」の概要

設置場所	福井市石橋町テクノポート 3-7-2
設置面積	約 98 m ² ※2
出力規模	250kW
定格発電効率（初期値）	60%超（LHV）※3
サイズ（幅×高さ×奥行き）／重量	約 12.0m×1.3m×2.0m ／ 16.2t
運転開始日	2018 年 1 月 25 日（木）

※2 メンテナンススペース、倉庫・電源盤スペースを含む

※3 LHV（低位発熱量）ベースで初期効率を算出

■第一稀元素化学工業福井工場に設置した「Bloom エナジーサーバー」の写真



「Bloom エナジーサーバー」について

Bloom エナジーサーバーは、複数の燃料を活用できる、クリーンで高効率、分散設置型の画期的な固体酸化物形燃料電池です。本技術は、NASA の宇宙プロジェクトを通して開発されたもので、従来の水素燃料電池とは根本的に異なります。Bloom エナジーサーバーは都市ガスで稼働し、発電効率の高さにおいて他に並ぶものがなく、設置やメンテナンスも簡単に行うことができます。また、Bloom Energy 社の柔軟で拡張性のあるモジュール技術により、お客さまのニーズに合わせた発電容量で設置が可能です。

Bloom Energy Japan について

Bloom Energy Japan は、コンパクトで 24 時間 365 日稼働し続ける、安全でクリーン・安定的・分散型の代替電力を提供することを目的に 2013 年 5 月に設立されました。

Bloom Energy Japan 会社概要

社 名： Bloom Energy Japan 株式会社

株 主： SB パワーマネジメント株式会社 50%

Bloom Energy Corporation 50%

事業内容： クリーンで安全な燃料電池からの発電による電力の供給、販売事業。
また、それに伴う機器の輸入、設置などの付帯業務。

代表者： 代表取締役社長 三輪 茂基

●SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。